

2025 年度（令和 7 年度） 済美中学校区 福山市立瀬戸小学校 学校要覧



〒720-0837

福山市瀬戸町地頭分 1377 番地

TEL 084-951-1062

FAX 084-951-6196

E-mail : shou-seto@manabi.city.fukuyama.hiroshima.jp

済美中学校区小・中学校



福山市立津之郷小学校



福山市立赤坂小学校



福山市立済美中学校

2025年度（令和7年度） 学校評価自己評価表

1 学校経営方針

(1) 学校教育目標

自ら考え、学び合い、ともにによりよく生きる子どもの育成

(2) 自校の使命(ミッション)

「子ども理解・尊重」を基盤に、学び・学級・学年づくりを進め、
子どもたちの姿を通して、保護者・地域とつながる瀬戸小学校
～「安心感・自己効力感・思いやりの心」を育みながら～

(3) 育成する力(21世紀型“スキル&倫理観”)

○ 課題発見・解決力 ○ コミュニケーション力 ○ 他者とかかわり合う力・心

2 研究主題及び主な研究内容

「自らの考えをもち、伝え合い・深め合う学びづくり」

3 現状(成果及び課題)

(1) 児童生徒

- ①素直な心で、日々の授業や掃除、体育・音楽参観日、修学旅行、野外活動等に取り組み、達成感等を味わいながら、自ら考え・判断し・協働する力を身に付けつつある。集団活動(学級・学年、異年齢、交流学級)等を通して、安心感・自己効力感・思いやりの心を育み、「自らあいさつをする」等の行動化につなげることに課題がある。
- ②担任・関係職員の支援・協働により、連続欠席が改善傾向の児童が見受けられるが、学校・教室で、自ら学んだり、学び合ったりすることが不十分な児童が少なからずいる。
- ③学びの面白さを味わいながら、学力(生きて働く知識・技能、思考・判断・表現力、学びに向かう力・人間性等)を伸ばしていくことに課題がある。

(2) 授業

- 理解度に合わせた授業展開や個別の学習支援等を行うことで、子どもたちは、「授業は、自分に合った考え方・教材・学習時間になっている」と、概ね好意的に捉えている。
- ▽「課題意識や問いを持ち、自ら取り組んでいく」「話し合う活動等を通して、自分の考えを深めたり、広げたりする」「自分の考えがうまく伝わるように、工夫して発表する」等、主体性や学びの広がり・深まり等を引き出す授業展開に課題がある。
- ▽学びの本質や系統性、生活とのつながり等を踏まえた「単元づくり」に課題がある。

4 めざす授業の姿

- ① 目標や課題解決に向かって粘り強く努力し、チャレンジしている。
- ② 場面や目的に応じた豊かな表現力を身につけている。
- ③ 多様な他者とかかわり合いながら、共にによりよく生きようとしている。

5 目標・取組

中期経営目標	短期経営目標	目標達成に向けた主な取組
課題発見・解決力の育成とコミュニケーション力の向上	単元構想・授業展開の工夫を図り、学びを広げ、深め、基礎学力を伸ばす。	○基礎学力の向上のための取組 ①「単元を貫く問い」を意識して課題発見解決学習を展開する。 ②授業コーディネート力向上のための研修を実施する。 ③適正な見取りで指導と評価の一体化を図り、学習をあきらめる児童を作らない。 ④全教員が「チャレンジ単元」を設定、授業公開してお互いに見せ合う。 ○家庭学習時間を把握する調査及び家庭連携を進める。
豊かな心の育成	安心感・自己効力感、思いやりの心を引き出し、行動化できる子どもたちを育てる。	○児童会活動、委員会活動等のめあてや計画を子ども自身が話し合って決め、それぞれの役割を明確にして成功体験を積ませる。 ○「学活・道徳・行事」と日々の学級活動を関連付け、積極的な相互評価を通して、自己肯定感を高める。 ○連続欠席や遅刻の未然防止および初期対応に関する取組や支援について、チームで即時、継続して行う。
運動が好きな児童の育成	「運動することは楽しい・面白い」と実感できる学習活動と評価を工夫し、運動が好きな児童を増やす。	○体育の授業や外遊びを通して、「多様な他者とよりよく関わることの楽しさ」や「体力・技能の向上による喜び」を実感できるよう、指導・支援・評価の方法を見直す。 ○体育レク委員会を中心に次に取り組む。 ①規則正しい生活習慣の定着の呼びかけを行い、生活習慣の向上を図る。 ②授業や家庭で取り組める運動を全校で紹介する。
信頼される学校づくりの推進	学びづくりに向かう時間を生み出し、子どもの姿で保護者・地域とつながる。	○保護者・地域とつながるため、子ども達の学びの姿をHP等で発信する。 ○「学びづくり」に向かう時間を生み出すために次に取り組む。 ①生成AIの活用法研究、積極活用で教務業務、学級事務の時間短縮を図る。 ②働き方の見直しを立てる。(月・週別)

年間主要行事

4月	始業式 入学式 歯科検診 健康診断 参観日
5月	避難訓練 交通安全教室 内科健診 耳鼻科検診 新体力テスト 眼科検診 6年修学旅行 社会見学
6月	プール開き 参観日
7月	5年野外活動 児童会選挙 終業式 個人懇談
8月	学校保健委員会 PTA 清掃活動 始業式
9月	参観日
10月	運動会 芸術鑑賞
11月	学校へ行こう週間 学習発表会 避難訓練 就学時健診
12月	終業式 個人懇談
1月	始業式 児童会選挙 持久走大会 入学説明会
2月	参観日
3月	6年生を送る会 学校保健委員会 避難訓練 卒業証書授与式 修了式 離任式

日課表

通常	
朝の会・朝タイム	8:20～8:50
1校時	8:50～9:35
休憩	9:35～9:40
2校時	9:40～10:25
大休憩	10:25～10:45
3校時	10:45～11:30
休憩	11:30～11:35
4校時	11:35～12:20
給食	12:20～12:55
昼休憩	12:55～13:15
掃除	13:15～13:30
移動	13:30～13:35
5校時	13:35～14:20
休憩	14:20～14:25
6校時	14:25～15:10
終わりの会・補充学習	15:10～
6校時下校	15:25～

委員会・クラブ	
終わりの会	
5校時下校	
クラブ・委員会	14:40～15:25
クラブ・委員会下校	15:30

沿革

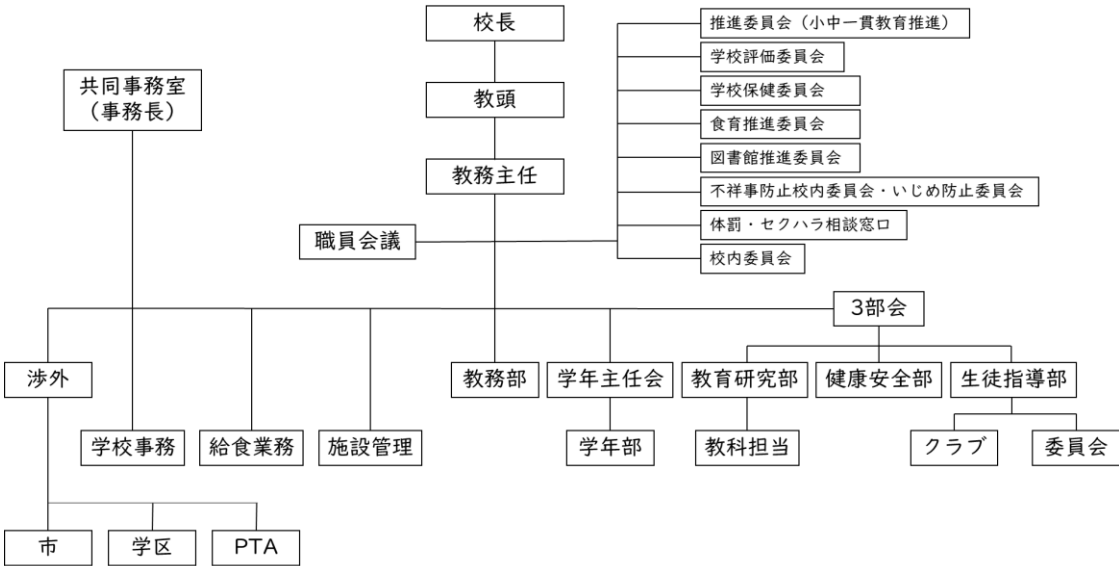
1873年(明治 6年)	7月	小学校開校(長和・地頭分・山北加屋早戸の3小学校として発足)
1896年(明治 29年)	4月	3小学校を統合、瀬戸村地頭分に新築移転
1927年(昭和 2年)	11月	平屋建にかわり木造2階建9教室校舎を増築
1941年(昭和 16年)	4月	瀬戸尋常高等小学校を廃し国民学校と名称を改める
1947年(昭和 22年)	4月	国民学校を廃し瀬戸小学校と名称を改める
1959年(昭和 34年)	9月	プール完成
1967年(昭和 42年)	11月	現在地に遷校 鉄筋3階建校舎完成(70年までに体育館、プール完成)
1976年(昭和 51年)	10月	南校舎1期～3期工事を行う
1993年(平成 5年)	3月	ランチルーム完成
1997年(平成 9年)	8月	図書室完成
2001年(平成 13年)	6月	プール塗装・フェンス完成
2006年(平成 18年)	4月	放課後児童クラブ運動場に移設
2009年(平成 21年)	3月	放課後児童クラブ北校舎に移転
	8月	給食棟の改修
2011年(平成 23年)	2月	体育館改修
2019年(令和元年)	9月	教室空調設置
2022年(令和 4年)	12月	学校図書館リニューアル

児童数・学級数

2025 年(令和 7 年)5月1日現在

学 年		1	2	3	4	5	6	特別支援	計
児 童 数	男	30	29	31	45	34	31	44	244
	女	32	42	31	30	32	45	15	227
	計	62	71	62	75	66	76	59	471
学級数		2	3	2	3	2	3	9	24

運営組織図



教職員一覧

担当	名 前	校務分掌等	担当	名 前	校務分掌等
校長			音楽専科		
教頭		防火・衛生管理者	外国語専科		
みらい7組		教務主任 小中一貫教育推進委員	養護教諭		
1 年1組担任		学年主任・保幼小連携	栄養教諭		食育推進 アレルギー対応
1 年2組担任			事務主幹		
2年1組担任		学年主任 初任者校内指導教員	介助員		
2年2組担任			介助員		
2年3組担任			介助員		
3年1組担任		学年主任 道徳教育推進教員	介助員		
3年2組担任			特別配慮(非)		
4年1組担任		学年主任・研究主任 「学びの革新」推進担当教員	学校技術員(給食)		
4年2組担任			学校技術員(給食)		
4年3組担任			学校技術員(給食)		
5年1組担任		学年主任 情報教育担当教員	学校技術員(給食)		
5年2組担任		小体連	スクール・サポート・スタッフ		
6年1組担任		学年主任	初任研後補充		
6年2組担任		保健主事	日本語指導		
6年3組担任			外国語指導		
みらい1組			図書館補助員		
みらい2組			スクールカウンセラー		
みらい3組			教諭		
みらい4組			教諭		
みらい5組			教諭		
みらい6組			教諭		
みらい8組		特別支援教育コーディネーター	学校技術員(給食)		
みらい9組		生徒指導主事			